

スポーツツーリズムの取組の現状報告 (H29の取組についての進捗・最近の取組についての共有事項)

H29年度取組

- 国内外に180のモールを運営しており、年間で国内は延べ約11億人、海外では約10億人が来館。
- イオン店舗のある16の政令指定都市等と、防災・福祉・環境保全・商業・観光などにおいて、双方の資源を有効活用する「地域包括提携協定」を締結している。
- イオングループとして、「ヘルス&ウェルネス」という戦略的取組を行っている。
- 将来的な展望も含め、店舗でスポーツの発信、スポーツ振興を行っていききたい。また、スポーツミックスコレクション等、出店企業を軸に様々な業界とスポーツのコラボレーションを今後検討していききたい。

現状

- 「多世代交流型健康文化の発信拠点づくり」の継続推進。
  - ①全国147施設でウォーキングコース、92施設でヘルスステーション設定、自立的活動のための「見える化」を実施。
  - ②グループ内企業などと連携、ウォーキングレッスンプログラムの実施。
  - ③FUN+WALK PROJECTへの参画
    - ⇒継続可能な環境の提供
    - 健康維持増進に有益な商品や情報の提供
- 「スポーツ・文化の発信拠点づくり」
  - ①ストリートスポーツプログラムの実施
  - ②海外モールでのイベントコンテンツ展開
    - ⇒プロの技を観る機会の提供、
    - 誰でも、いつでも、どこでも始められる
    - スポーツコンテンツ体験機会の提供

【取組み事例】

